

最近國內文獻目錄*

—— 1953年11月より1954年8月まで ——

最近國內文獻目錄

語 學

1 總 論

- | | | | |
|----------|------------------|--------|--------------|
| 支那西藏諸語 | ブヅルスキ著
石濱純太郎譯 | 1954.8 | 「世界の言語」朝日新聞社 |
| 中國語の音樂性 | 石田 武 夫 | 1954.3 | 彥根論叢人文科學特輯 4 |
| 文學言語論の周邊 | 岡 本 隆 三 | 1954.6 | 中國語學研究會會報27 |
| 中國語閑談 | 喬 鐘 洲 | 1954.6 | 中國語學研究會會報27 |

2 音 聲・音 韻

- | | | | |
|----------------------------|---------|---------|----------------|
| 中國語音韻史と文獻學の將來 | 藤 堂 明 保 | 1954.3 | 東京支那學會報14 |
| 中國語音韻論と漢音吳音 | 藤 堂 明 保 | 1954.3 | 國語學16 |
| 你と爾および日母の成立 | 小 川 環 樹 | 1953.10 | 言語研究24 |
| 「韻鏡校本と廣韻索引」 | 馬 淵 和 夫 | 1954.3 | 日本學術振興會 B5 466 |
| 韻鏡における歌(戈)韻の位置 | 三根谷 徹 | 1954.3 | 東洋學報35-3・4 |
| いわゆる三等重紐の問題 | 辻 本 春 彦 | 1954.3 | 中國語學研究會會報24 |
| 天台聲明の云何唄について | 頼 惟 勤 | 1954.2 | 中國語學研究會會報23 |
| 北京語母音發音舌の位置のレントゲン寫眞 | 山 岸 共 | 1953.10 | 中國語學研究會會報19附錄 |
| 中國の歌の歌いかたから見た中國語の音節の性格について | 倉石武四郎 | 1954.2 | 中國語學研究會會報23 |
| 複音節語の強弱關係について | 那 須 清 | 1954.3 | 文學論輯2 |

3 語 彙・語 法

- | | | | |
|---------------------------|-------|--------|-------------|
| 漢文訓讀史の一問題 —再讀字の成立について— | 小林芳規 | 1954.3 | 國語學16 |
| 返讀字の成立について —漢文訓讀史研究の一— | 鈴木一男 | 1954.3 | 奈良學藝大學紀要3-3 |
| 變體漢文の一用字法 —「者」(テイレバ)を巡つて— | 青 木 孝 | 1954.8 | 國語學17 |
| ある語序について | 清水雄二郎 | 1954.4 | 中國語學研究會會報25 |

「奈何」の語源	吉田 惠	1954.6	東方學8
子規と郭公	青木 正 兒	1954.3	山口大學文學會誌5-1
葵霽考	青木 正 兒	1954.6	東方學8
六朝に於ける「賞」という字の用例			
	小尾 郊 一	1953.11	支那學研究10
遊仙窟雜驗	長田 夏 樹	1954.3	中國語學研究會會報24
唐代文法試探	太田 辰 夫	1953.9	Azia Gengo Kenkyū 5
禾 一唐宋用語解の六一	日野 開三郎	1953.9	東洋史學8
床 一唐宋用語解の五一	日野 開三郎	1953.10	東方學7
唐宋時代に於ける粟の語義・用法			
	日野 開三郎	1953.12	東洋學報
乾と濕 附白 一唐宋用語解の七一			
	日野 開三郎	1954.3	東洋史學9
宋代語法試探	太田 辰 夫	1953.10	神戸外大論叢4-2・3
經學字海便覽について	中山久四郎	1954.5	東京支那學會報大會臨時號
元代の中・蒙對譯語彙「至元譯語」			
	長田 夏 樹	1953.10	神戸外大論叢4-2・3
元典章の漢文吏牘について	吉川幸次郎	1953.12	中國語學研究會會報21
元典章に見えた漢文吏牘の文體について			
	吉川幸次郎	1954.2	東方學報24
中國小説戲曲の用語研究ノート			
	波多野太郎	1954.6	中國語學研究會會報27
水滸のことば (一)	香坂 順 一	1954.6	人文研究 (大阪市大) 5-6
魯迅の譯書「思想、山水、人物」の語學的な扱い			
	田中清一郎	1953.10	中國語學研究會會報19
曹禺作品に見えたる若干の難語彙について			
		1954.1	中國語學研究會會報22
將無同と不可戰勝	工藤 篁	1954.4	中國語學研究會會報25
「不可戰勝」	高橋 君 平	1954.7	中國語學研究會會報28
「誰開的電燈？」および「金藍沒有力量能够反抗」について			
	北浦 藤 郎	1954.7	中國語學研究會會報28
否定の強めと緩め	望月八十吉	1954.6	人文研究 (大阪市大) 5-6
中國語の動詞について	孫 伯 醇	1954.8	中國語學研究會會報29
王力著「中國現代語法」一三品説と複句について一			
	田仲 益 見	1953.9	横濱大學論叢5-1
王了一「中國語法綱要」用例勘誤			
	鳥居 久 靖	1954.5	中國語學研究會會報26

高名凱の句型論を論ず	鈴木直治	1953.11	中國語學研究會會報20
4 文字・表記			
Chinese Characters (2)	加藤常賢	1953.4	Monumenta Nipponica IX-1・2
Chinese Characters (3)	加藤常賢	1954.4	Monumenta Nipponica X-1・2
筆順雜考	渡邊清一	1954.5	東京支那學會報大會臨時號
漢字指導の問題	松村伊佐武	1953.10	漢文學2
漢字教育の基本的考察	寺岡龍含	1953.10	漢文學2
書評：鬼頭有一「漢字の科學」	倉持	1954.2	讀書春秋5-2
「傳式華音符號法」についての私見	森山一	1954.5	中國語學研究會會報26
演出本「龍鬚溝」の讀如式表音について	佐藤博	1953.8	人文研究（大阪市大）4-8
中國の文字改革	山口光	1954.7	Rômazi Sekai 470
中國における速成識字法とその問題	倉石武四郎	1952.9	東洋文化13
速成識字法	村尾力	1954.5	中國語學研究會會報26
大陸中國の「常用漢字表」	村尾力	1954.5	言語生活5
「ラテン化新文字による中國語初級教本」について	倉石武四郎	1953.11	中國語學研究會會報20
「拉丁化新文字」について	永島榮一郎	1954.1	中國語學研究會會報22
5 方音・方言			
上古漢語の方言 一特に周秦方言の特色について一	藤堂明保	1954.2	東方學論集1
語法の安定性 一廣州語「個」を中心にして一	香坂順一	1953.8	人文研究（大阪市大）4-8
臺灣に於ける客家語の關係書目解題	石田武夫	1954.3	彥根論叢人文科學特輯4
6 語學史			
古代中國人の言語觀の一側面	藤堂明保	1954.5	東京支那學會報大會臨時號
中國における語法研究の一動向	大原信一	1954.6	中國語學研究會會報27
近十年中國文法書解題 一中國之部一（一）（二・完）	鳥居久靖	1954.6;7	中國語學研究會會報27, 28

7 教 育

漢文教育について	高 木 仡	1953. 10	漢文學2
急就篇をめぐつて	安藤彦太郎	1954. 1	中國語學研究會會報22
「新中國の國語教科書」	齋藤秋男 野島淳四郎	1953. 11	中國研究所 A5 50
中國の國語・國字問題	齋藤秋男	1953. 12	教育3-13
文化建設と語文運動	伊地智善繼	1953. 10	現代中國23
總路線と語文運動	伊地智善繼	1954. 8	現代中國29

8 教 本

「NHK中國語入門講座」	倉石武四郎	1953. 11	ラジオサービスセンター
「中國語作文」	長谷川 寛	1954. 5	白水社 B 6 312

9 辭 典

「俗語攷原語彙」	(民國)李鑑堂輯		天理大學中國學科研究室 B5
「中國語新辭典」	鳥居久靖編	1954. 3	12
	井上 翠	1954. 4	江南書院 A6 1185

文 學

1 總 說

言葉・道理・文學 一中國での文學史の教育問題一			
	齋藤秋男	1954. 7	文學22-7
中國文學を語る(對談)	魚返善雄 伍 俣	1954. 2	文學界8-2
「中國文學に於ける孤獨感」	斯波六郎	1954. 3	廣島大學中文研究叢刊第3 B6 44
風流の思想と中國文學	星川清孝		斯文9
中國の笑話	吉川幸次郎	1954. 1. 1	朝日新聞(大阪)
中國の詩の音韻について	藤堂明保	1953. 11	短歌研究10-9
漢字と漢詩の表現美	日夏耿之介	1953	斯文8
中國の諺の今昔 一列子の愚公の山一			
	仁井田 陞	1954. 4	岩波講座「文學」月報6
漢文教育について	高 木 仡	1953. 10	漢文學2
朝鮮詩家短評	今 關 天 彭	1954. 5	雅友16

2 先 秦 文 學

詩經の興における象徴性と印象性(上) 一詩篇に見える思惟の展開について一			
	松本雅明	1953. 10	東方古代研究2

詩經の修辭法	杉本行夫	1954.3	島根大學論集4
新釋「詩經」	目加田誠	1954.1	岩波書店・岩波新書 234
書評	不詳	1954.4.11	朝日新聞(朝刊)
左傳の引用詩の意味について	中島千秋	1953.11	支那學研究10
孟子の文章法的研究	市川本太郎	1953?	信州大學紀要3
楚些	松尾雪梁	?	師友10
少正卯 一孔子說話の思想史的研究 その四一	渡邊卓	1953.10	東方學7
「神農傳説の分析」	重澤俊郎	1953.11	關西大學東西學術研究所 東洋學研究所論叢12 A.5 15
西王母傳説の變遷	下斗米晟	1953.12	富山大學文理學部文學紀要3
古代中國の季節祭と傳説との關係	松本信廣	1953.12	史學27-1
令尹子文の出生傳記 一穀・於菟考一	御手洗勝	1954.1	史學研究53
神山傳説と歸墟傳説	杉本直治郎 御手洗勝	1954.3	東方學論集2
3 漢代文學			
司馬遷の人間觀 一主として利・義・天について一	福永光司	1953.7	東洋の文化と社會3
刺客列傳	倉石武四郎譯	1954.8	思想の科學5
書評：宇都宮清吉「僅約研究」	西村元佑	1954.4	史林27-2
4 三國六朝文學			
六朝に於ける「賞」という字の用例			
	小尾郊一	1953.11	支那學研究10
六朝士大夫の精神	森三樹三郎	1954.3	大阪大學文學部紀要3
六朝時代の家訓について	守屋美都雄	?	學士院紀要10-3
曹操と孔融 一魏志和注一	檜山久雄	1954.8	新日本文學85
曹植の作者生涯と其の詩賦	西野貞治	1954.6	人文研究(大阪市大) 5-6
葛洪の生涯とその風格	佐中壯	1954.3	東方學論集2
抱朴子における不老長生の思想について	村上嘉實	?	滋賀短期大學雜誌 B3
仙人になる術 一仙書「抱朴子」一	石原高明	?	大法輪21-1
荆楚歲時記の資料的研究	守屋美都雄	1954.3	大阪大學文學部紀要3
陶淵明文學の源流を探る	橋川時雄	1954.6	人文研究(大阪市大) 5-6

魯迅と陶淵明	伊藤正文	1954.4	文學22-4
陶淵明の拙樸主義について	大矢根文次郎	1954.1	早稲田大學學術研究2
王充の思想について 一王充と老莊思想一			
	福永光司	1954.1	東洋史研究12-6
論衡の篇次について	佐藤匡玄	1954.6	東方學8
世説所見話言用典考	岡村繁	1954.3	廣島大學文學部紀要5
南齊竟陵王蕭子良の文學活動について			
	網祐次	1954.3	東方學論集2
竟陵王と親交ある八人の文人について			
	網祐次	1953.12	お茶の水大學人文科學紀要4
文心雕龍原道篇札記	斯波六郎	1953.11	支那學研究10
文心雕龍 (5)	目加田誠	1953.12	文學研究47
沈約詩論とその詩	大矢根文次郎	1953.10	早稲田大學學術研究1

5 唐代文學

「新唐詩選續編」	吉川幸次郎 桑原武夫	1954.5	岩波書店・岩波新書 242
「玉樓・珠殿・翠樓」寸考(李白)			
	藤野勝彌	1953.6	藝林4-3
杜甫の問題	伊藤正文	1953.9	近代4
春夜喜雨(杜甫)	比留間一成譯	1954.4	メヅサ4
書評：馮至「杜甫傳」	高木正一	1954.1	東洋史研究12-6
讀白氏文集記	花房英樹	1954.3	西京大學學術報告人文4
長恨歌傳について	近藤春雄	1954.4	愛知縣立女子短期大學記要4
おもいねんぐ(白居易)	ノゾエ・ミノル譯	1954.5	新日本文學82
すみうりのおじいさん(川)	タケベ・トシオ譯	1954.8	Viking 54
初學記所引書目稿	白木直也	1953.12	廣島大學文學部紀要4
唐才子傳註(一)	布目潮瀧	1954.3	西京大學學術報告人文4

6 宋代文學

醉翁談錄を通じて見た宋代の説話に就いて			
	上村幸次	1953.11	山口大學文學會誌4-2
歐陽修の詞について	田中謙二	1953.10	東方學7
好古庵閑話(4)(査初白、王安石、陸放翁)			
	小倉正恒	1954.6	雅友17
蘇東坡の海南島流謫	寺岡謹平	1954.6	雅友17
蘇東坡の文藝	小川環樹	1954.5	平凡社「書道全集」月報1

好古庵閑話(5) —南宋の四靈派、附江湖派—

小倉正恒 1954.8 雅友18

瀛奎律髓の批評に於ける「新」について

毛塚榮五郎 ? 東洋大學紀要6

7 金元文學

傳説と史實 —元時代の傳説について—

高橋盛孝 1953.11 關西大學文學論集3-3

元曲趙氏孤兒の構成

竹治貞夫 1954.2 徳島大學學藝紀要3

臉譜源流

濱一衛 1954.2 東方學論集1

「元朝秘史の研究」

小林高四郎 1954.5 日本學術振興會 A5 432

元典章に見えた漢文吏牘の文體

吉川幸次郎 1954.2 東方學報24

8 明代文學

水滸の言葉 (1)

香坂順一 1954.6 人文研究 (大阪市大) 5-6

「水滸傳・西遊記」

奥野信太郎譯 1954.1 創元社・世界少年少女文學全集・東洋篇 (2)

三國志 (2)

小川環樹譯 1953.9 岩波書店・岩波文庫 255

三國志 (3)

小川環樹譯 1954.7 岩波書店・岩波文庫 244

袁中郎論 —公安派文學と陽明學派—

山下龍二 1953.10 東方學7

9 清代文學

清代志怪書解題 (上)

前野直彬 1954.3 名古屋大學文學部研究論集7

「聊齋志異研究」

柴田天馬 1953.11 創元社 B6 179

書評

松枝茂夫 1954.3 日本讀書新聞736

「紅樓夢」について (兪平伯) 譯者不詳

1954.6 人民中國

10 現代文學

「中國現代文學史 —革命と文學運動—」

菊池三郎 1953.12 青木書店 A5 520

書評

岡崎俊夫 1954.2.15 日本讀書新聞733

新しい段階における中國文學の諸問題 —中國文學藝術工作者第二回

代表大會をめぐつて—

加藤大八 1954.1 前衛88

「新中國の創作理論」 (茅盾・蕭殷・胡可・何其芳・周揚等)

中國文學藝術
研究會譯 1954.3 未來社 B6 202

- 書 評 齋藤秋男 1954.5.17 日本讀書新聞746
「創作方法と人間變革」(雪葦・何其芳・黃藥眠等)
山田廣行譯 1954.4 未來社 B6 122
- 書 評 齋藤秋男 1954.5.17 日本讀書新聞746
中國文學のふくむ問題 岡崎俊夫 1954.4 岩波講座「文學Ⅲ」岩波書店
中國における社會主義リアリズム
戸田四季 1954.6 現中研報第四擴大號
變革期のヒューマニズム 京大吉田分校 1954.6 新中國研究1
中研文學班
「現代中國の作家たち」 竹内好編 1954.7 和光社・現代選書 B6 211
岡崎俊夫
1953年8月 一現代中國文學の動向一
相浦 泉 1954.8 現代中國29
「文學・藝術の繁榮のために 一中國文學・藝術工作者第二回
代表大會報告集一」 中國文學藝術 1954.8 駿臺社 B6 220
研究會譯
「人民文學」合評會報告 大河内康憲 1954.6 現中研報第四擴大號
「中國名作選」 齋藤秋男 1953.12 金子書房
北京でみた芝居 南 博 1953 ? 演劇評論1-4
中國の民族演劇(座談會) 中村翫右衛門ほか 1953 ? テアトロ16-1
中國の映畫 齋藤俊夫 1954.3 白塔3
私たちは新中國で映畫をつくつてきた(座談會)
内田吐夢ほか 1954.2 中央公論69-2
中國の民謡 川上 正 1954.3 白塔3
- 魯迅の毒 洲之内 徹 1953 ? 中央公論
魯迅とロマンティシズム 武田泰淳 1953.12 中央公論68-14
文學教育の課題(魯迅:故郷) 荒木 繁 1953.12 文學21-12
魯迅のヒューマニズム かわかみひさとし 1954.1 人文研究(小樽商科大学)7
魯迅と陶淵明 伊藤正文 1954.4 文學22-4
魯迅における文學と政治(華崗)
譯者不詳 1954.8 新時代41
魯迅と古書 新島淳良 1954.8 現代中國29
阿Qの人間像 大芝 孝 1954.8 神戸文學
「魯迅雜感選集」 金子二郎譯 1953.10 ハト書房 B6 415
「現代中國文學全集・魯迅篇」 松枝茂夫譯 1954.2 河出書房 B6 402
竹内好
「魯迅雜感集Ⅰ」 田中清一郎譯 1954.8 青木書店・青木文庫275
岡本隆一
書評:「魯迅評論集」「魯迅作品集」
檜山久雄 1953.8 新日本文學8-8

- 書評：「魯迅作品集」 西野辰吉 1953.8 近代文學8-8
 書評：竹内好「魯迅入門」 鶴岡多一 1953 ? 中央公論
 郭沫若氏に會つたとき 野原四郎 1953.10 圖書49
 郭沫若副總理と語る 中村翫右衛門 ? テアトロ16-1
 屈原 譯者未詳 1953.8 歴史評論47
 「郭沫若作品集(上)(下)」 小峰王親譯 1953.12 青木書店・青木文庫 148, 200
 「現代中國文學全集・郭沫若篇」 桑山龍平
 松枝茂夫譯 1954.6 河出書房 B6 369
 書評 石垣綾子 1954.8.16 日本讀書新聞759
 書評：「亡命十年」(郭沫若) 飯塚朗 1953.8 歴史家1
 書評：「中國古代の思想家たち」(〃)
 五井直弘 1953.10.19 日本讀書新聞717
 「書物を焼くの記」(鄭振鐸) 安藤彦太郎譯 1954.7 岩波書店・岩波新書 234
 齋藤秋男譯
 書評 内山完造 1954.8.23 日本讀書新聞760
 冰心：繁星 大曾根純譯 1954.4 メズサ4
 書評：「憩園」(巴金) 今村與志雄 1953 ? 近代文學9-1
 私の創作體驗(茅盾選集自序) 尾坂徳司譯 1954.2 文學の友38
 批評における公式主義に反對す(茅盾)
 丸山昇譯 1954.8 多喜二と百合子5
 「ホンコン脱出記」(茅盾：脱險雜記)
 小川環樹譯 1954.5 弘道館・中國文學選書 156
 「腐蝕」(茅盾) 小野忍譯 1954.6 筑摩書房 B6 310
 書評 大野正男 1954.8.2 日本讀書新聞757
 「女兵十年」(謝冰瑩) 共田晏平譯 1954.2 河出書房
 竹中伸譯
 聞一多——詩人の生涯—— 小川環樹 1954.2 文學22-2
 老舍——いつまでも若い作家——
 さねとうけいしゆう 1953.8.11 出版ニュース243
 老舍會見記 中村翫右衛門 1953.8 改造34-8
 「北京のどぶ」の人々 中村達子 1953.12 新女性35
 北京生活(老舍) 岡崎俊夫譯 1953.8 婦人公論37-8
 「四世同堂第一部(1)」(老舍) 鈴木・桑島譯 1953.12 角川書店・角川文庫 311
 實藤・魚返譯
 「四世同堂第一部(2)」 // 1954.5 角川書店・角川文庫 310
 「四世同堂上」 // 1954.3 河出書房 B6 342
 「四世同堂中」 // 1954.4 // B6 328
 「四世同堂下」 // 1954.5 // B6 341
 「春華秋實」(老舍) 黎波譯 1954.5 弘道館・中國文學選 158
 書評：「東海巴山集」(老舍) 今村與志雄 1953. ? 近代文學9-1

李洛英じいさん (丁玲: 糧秣主任)

- | | | | |
|------------------------------|--------|------------|----------------|
| | 譯者不詳 | 1954.1 | 人民中國 |
| 書評: 尾坂徳司「丁玲入門」 | 岡崎俊夫 | 1953.11.23 | 日本讀書新聞722 |
| 民族藝術の創作方法について (周揚) | | | |
| | 小宮多美江譯 | 1954.4 | 思想358 |
| 「マルクス主義文學論」(周揚) | 岩上順一譯 | 1954.7 | 三一書房 B6 260 |
| | 島田政雄譯 | | |
| 新しい家庭 (艾蕪) | 譯者不詳 | 1954.3 | 人民中國 |
| 新しい家庭 (〃) | 北澤亨譯 | 1954.4 | 天地人3-8 |
| 書評: 「結婚登記」(趙樹理) | 西野辰吉 | 1953.8 | 近代文學8-8 |
| 綿打機械 (下) (馬蜂) | 譯者不詳 | 1953.11 | 新女性34 |
| 「現代中國文學全集・黃谷柳篇 (上)」 | | | |
| | 實藤惠秀譯 | 1954.7 | 河出書房 B6 265 |
| | 島田政雄譯 | | |
| 「〃 (下)」 | | 1954.8 | 〃 B6 287 |
| 「しばまぬ花」(馬加: 開不败的花朵) | | | |
| | 牧浩平譯 | 1954.1 | 弘道館・中國文學選書 152 |
| 劉白羽 赤いネッカチーフ | 譯者不詳 | 1954.2 | 人民中國 |
| 王景山 若い作家の養成 | 譯者不詳 | 1954.3 | 人民中國 |
| 彭加 食糧 | 中島淡雪譯 | 1954.3 | 白塔3 |
| 王東拍 雨後 | 岡本和夫譯 | 1954.3 | 白塔3 |
| 李準 その道を歩んではいけない | | | |
| | 譯者不詳 | 1954.4 | 人民中國 |
| 華山 姿なき遊撃隊長 | 平原英雄譯 | 1954.4 | 別冊文學の友1 |
| 霍健 ある白馬の話 | 譯者不詳 | 1954.5 | 人民中國 |
| 詹安泰 ソ同盟に學び我々の古典文學の教育活動を改善しよう | | | |
| | 譯者不詳 | 1954.8 | 現代中國29 |

11 比較文學

紀唱歌謠における中國詩の影響

- | | | | |
|--------------------------|------|--------|-----------------|
| | 松本雅明 | 1954.2 | 東方學論集1 |
| 日本書紀各卷の成立と助字法 | 山田英雄 | 1954.2 | 史學雜誌63-2 |
| 失はれた柘枝傳 — 「傳説の表現」をめぐるつて— | | | |
| | 小島憲之 | 1954.4 | 人文研究 (大阪市大) 5-4 |
| 旅人の讃酒歌について | 土岐善麿 | ? | 日本文學論攷 |
| 源氏物語における史記の影響 | 小守郁子 | 1954.3 | 名古屋大學文學部研究紀要7 |

- 李商隱雜纂と清少納言枕草子について
川口久雄 1954.3 東方學集2
- 西鶴文學と中國說話 早川光三郎 1954.1 滋賀大學學藝學部紀要3
馬琴と中國の小説批評 古川久 1954.7 天地人10
- 白詩攝取雜考 早川光三郎 1954.3 滋賀大學學藝學部研究論集2
杜甫の浣花草堂と桃青の芭蕉庵
吉田貞一 1953.8 新文明3-8
日本外史の清版とフランス譯 石原道博 1953.10 史林36-4
- 視覺的表現と分析的表現 池田義一郎 1954.3 英文學評論1
- 12 日本漢文學史
「文鏡秘府論考 一攻文篇一」 小西甚一 1953.8 講談社 B5 312
安齋詩文集と陳元澹について 小松原 濤 1953.9 典籍8
大明律研究に於ける紀州藩と齋園派
松下 忠 1953.3 和歌山大學學藝學部紀要
(人文科學) 3
太宰純の孝經孔傳の校刊とその影響
林 秀 一 1953.3 岡山大學法文學部學術紀要2
閑谷學校 明石照男 1954.5 雅友16
武元君立 花土有鄰 1954.6; 8 雅友17, 18
星巖集 一近世詩抄その三一 吉田澄夫 1954.5 學苑162
明治年間日支文人の交流 今關天彭 1954.5 天地人9
宮島大八小傳 大鹿卓 1954.7 天地人10
詩人追憶 一森槐南先生一 今關天彭 1954.8 雅友18
詩人追憶 一眞軒先生と岐山翁一
加藤虎之亮 1954.5 雅友16
好古庵閑話 一三宅眞軒翁一 小倉正恒 1954.5 雅友16
詩人追憶 一大久保湘南一 今關天彭 1954.6 雅友17
和習と洋臭 齋藤日向 1954.5 雅友16
近衛家の傳世した文化財 田山方南 1954.5 天地人9
- 13 學界展望
我が東方學界の近況 和田博徳 1953.10 東方學7, 8
1954.6
戦後中國における舊文學の研究 一抗戰終了から1950年まで一
波多野太郎 ? 横濱大學論叢5-3

中國學界における最近の成果と動向

		波多野太郎	1953. ? 1954. 4	天地人3-7, 8
中國文學報	海外東方學界消息	石田幹之助	1953. 10 1954. 6	東方學7, 8
	中國研究に關する文獻目錄(-)	松田敏雄	1953 ?	松山商大論叢4-1
第一册	新中國理解のために何を讀むべきか	岡崎俊夫	1953. 12	中央公論68-14
	「昭和26, 7年度東洋史研究文獻類目」	京都大學人文 科學研究所編	1954. 3	京都大學人文科學研究所 B5 307
	「新中國事典」	中國研究所編	1954. 7	青木書店・青木文庫298
	「中國總覽」	中國研究所編	1954. 8	大月書店 A5 550

k. 49. カ 65

* この目錄は、日本學術會議第一部が編集した文學・哲學・史學・文獻目錄Ⅲ——東洋文學・語學篇——（東京1954）の、中國語學・中國文學の部分をつくものとして編集された。そのため1953年11月以前のものでも、前目錄にもれたものを補つた場合がある。（編集擔當者 吉田惠 一海知義）